



# 会 報

札幌市中央区 北1条西3丁目 STV時計台通ビル6階 TEL(011)-251-6937 / FAX(011)210-0929 <http://www.hokkaido-pta.jp>

## これを機に変わる

後志PTA連合会 会長 成田 宏 介

「コロナに負けないぞ」というのが、今年度の私が掲げた PTA 活動に対する目標です。その気持ちは総会の際に共有し、前年度中止した研究大会と子育て研修会を岩内町で開催することができました。コロナ感染状況から、当初のハイブリット開催からオンラインのみでの開催となりましたが、実行委員の方々には感謝しかありません。

PTA 活動は、子どもたちが有意義な学校生活を送れるようサポートすること、大まかに言えばこういうことだと思えます。そのためには何をしても良いし、逆にこれをやらなければダメということもありますが、みんなで「楽しみながら」活動できなければ、続けるのは負担でしかないと思えます。

楽しみながらやるためには、良好な人間関係を築くことが第一歩であり、おそらく一番大事なことだと思えます。6月にはコロナの分類が変わりインフルエンザと同等となる見込みです。待ちに待ったアフターコロナです。対面での会議、食事会など後ろめたさなく実施可能となるでしょう。コロナの流行はオンライン環境整備をもたらすなど悪いことばかりではありません。PTA活動を考える良い契機と捉え、以前とは違う新しいPTA活動に取り組んで行きたいと思えます。

## 連合会での学びを各学校、各家庭に還元できる活動を目指して

胆振東部PTA連合会 会長 舛田 那由他

今季の胆振東部 PTA 連合会での活動はコロナ禍により予定の多くが中止となり、2月6日に苫小牧市文化会館で開催された子育て研修会のみとなってしまいました。その子育て研修会では、お坊さんたちの劇団「チーム一番星」さんを招き、脳腫瘍を患った12歳の女の子が病気と戦いながらも懸命に生き沢山のメッセージを書き記した絵本を元にした朗読劇『いのちのいろえんぴつ』を上演していただき、多くの参加者とともに命の尊さとはかなさについての学びをいただきました。劇中で『おそすぎないうちに』という歌が歌われ、「もしかしたら一番この世で大切なものは、ふだんあまり身近すぎて気にもとめていないかも 今あるすべてのものは当たり前なんかじゃなく、今あるすべてのものが奇跡的にあるとしたら 遅すぎないうちに 間に合う今のうちに できる限りのことをしよう 生まれてこられたお礼に」という歌詞がありました。思えばコロナ前に PTA 活動ができること、皆さんとマスク無しで会話をし、食事をするなど当たり前で感謝せずに過ごしていたと思えます。しかし現状ではそれは難しい状況です。同じように今私たちが当たり前だと思っていることが未来では奇跡的な事になるかもしれないということです。その最たるものが今ある命であり、命の尊さを考えたときに日々の感謝と他者への敬意が芽生えてくるという話であったと私は受け止めています。なかなか学校では難しいこういった心の学びを保護者や子どもたちに向けて伝えていくことも大切なことだと思えます。

次年度以降も活動できることに感謝しつつ、とりあえず開催するための研修ではなく子どもたちや自分たちのために考えや活動を深め、それぞれに還元していけるような活動が続けられますことを願っています。

1 今年度の取組

研究テーマ「ともに学び、行動し、連携するPTA活動や組織の在り方」を踏まえ、次の4点を中心に各地区の現状交流や意見交換・協議を重ねた。

- (1) 持続可能なPTA活動・組織のあり方
- (2) withコロナ時代のPTA活動の推進
- (3) 令和5年度札幌大会での提言について、提言地区の選出・発表依頼



2 成果

- (1) コロナ禍での活動の中断により、それまでの活動のうち、形骸化されていたPTA活動を見つめ直すきっかけとなり、改めて活動の目的を考え、必要な活動、本当にやりたい活動が見えてきた所も多い。
- (2) コロナ禍にあってもオンラインを積極的に活用し活動が継続された地区が多い。特に、地区が広範囲にわたっている所では、オンラインの活用によるメリットが大きい。
- (3) 各地域の情報交流により、年間を通し様々な地域の情報（活動や悩み）を聞けることが大変有意義である。
- (4) PTAが中心となり地域を巻き込んだ活動事例が紹介された。PTAが担う役割について、今後、他地区でも大いに参考としていきたい事例である。

3 課題

- (1) 持続可能なPTA活動・組織について、現状を踏まえた更なる改革・創造。
- (2) 学校と家庭・地域による「地域の子どもは地域で育てる」体制づくりにおけるPTAの担う役割。
- (3) 委員会で交流される貴重な情報を全地域の活動に還元していくこと。

4 次年度の方向性

- (1) 持続可能なPTA活動・組織について協議の継続。
- (2) 学校と家庭・地域が一体となって子どもを支える連携・協働体制の構築。
- (3) 各地区の取組や情報の全道PTAへの発信、共有。
- (4) 令和5年度札幌大会での提言・発表に向けた、具体的な取組、サポート。

1 今年度の取組

- (1) 日P北海道ブロック研究大会オホーツク北見大会における提言発表に向けた事例収集と提言発表
- (2) 各地区PTAの実践報告と交流



2 成果

- (1) 日P北海道ブロック研究大会が2年にわたり中止となり交流や発表の場を失っていたが、今年度は「Well-being ～夢・未来を拓く子どもたちの幸せのために～」という未来志向の大会スローガンのもと、オホーツク北見大会を開催することができた。分科会の提言内容は現代的なPTA活動の課題を捉えた充実したものだった。大会に係る資料等を広く頒布する工夫がとられた。

令和4年度の提言は「研究内容2 大人の環境整備活動」を研究の対象にすることとし、各地区・各単Pの取組を集約することを継続して行った。今年度については具体的な方向付けをせずに、色々な地域の事例を吸い上げることに徹した。各地区の事例報告をもとに、今後、具体的な提言内容を選定する。

- (2) 各地区の研究大会や研修会、実践に関する報告をもとに、取組内容や成果・課題等について委員会で交

流した。コロナ禍におけるPTA活動のあり方に加え、子どもの健やかな成長を支えるために大人がどう関与するかという、活動の原点に立ち返る交流が大切であることが確認された。

### 3 課題

- (1) 本委員会においても新型コロナの感染状況を踏まえながら話し合いをもち、PTA活動を前に進めるように取り組んできた。参集できない委員はオンラインで参加するなどの工夫を講じた。ただ、実際に会って顔を見ながら議論することが、今後の協議のさらなる向上につながるとの確認もなされた。

### 4 次年度の方向性

- (1) 研究テーマと研究の視点に照らし、令和6年度日P北海道ブロック研究大会石狩管内・千歳大会の提言発表にむけて、提言地区及び提言内容の選定と推薦を行っていく。コロナ禍の中、アイデアを出し合い工夫しながら、PTA活動を推進している実践も報告されている。このような時だからこそPTA活動本来の目的や原点に立ち返り、活動内容の好事例を全道で紹介していきたい。

## 【子育て委員会】

### 1 今年度の取組

- (1) 今年度の研究テーマ「豊かな心をもった子どもを育てる親の在り方」
- (2) 研究の内容
  - ①子育て委員会の活性化と組織の充実の在り方
  - ②「生きる力」を育てる家庭教育のあり方
  - ③子育て委員会の話題提供源としての広報活動
  - ④令和7年度提言に向けた取組の準備

### 2 成果

- (1) 昨年の新型コロナ感染対策の経験を生かして研修会を実施することができた。
- (2) ICT機器の使い方や家庭でのルール作り、SNSとの接し方、性についての学習など家庭教育の在り方、親子のかかわり方を見つめ直す機会になった。
- (3) HP投稿の体験研修を行った。昨年度より多くの投稿があり、各地区の情報を共有できた。
- (4) 令和7年度提言に向けて、年度ごとの見通しを立て、テーマの候補例を話し合うことができた。

### 3 課題

- (1) 対面機会が少ないことや地区事務局任期が短いことなどから、組織体制確立や業務引継ぎに支障が出てくる。
- (2) 新型コロナの状況に応じ、より参加者を増やすための研修会内容や実施方法の工夫が必要である。
- (3) HPについてより周知を進め、投稿数・閲覧数を増やすことや、会員による活用の促進を図る。
- (4) 令和7年度提言に向けて、組織体制や提言内容について、より細かな見通しを立てる必要がある。



### 4 次年度の方向性

子育ての悩みを共有する場を設定し、意見交流や地域関係機関との連携、情報共有などを継続していく必要がある。そのための子育て委員会、子育て研修会であるように、内容を工夫していく。

「活動を止めないPTA」を目指し、組織体制の充実、実態に合わせた研修会の実施、HP等による情報発信などに取り組む。また、令和7年度の大会に向けた提言の準備を進める。

# ブロック連絡会

## 1. ブロック連絡会の開催日程及び内容

### (1) 第1回ブロック連絡会

- ①日時 令和4年6月11日(土)
- ②場所 ホテルポールスター札幌
- ③対象者 令和4年度総会出席者
- ④内容
  - ・自己紹介
  - ・ブロック連絡会の趣旨説明
  - ・ブロック体制の確立、役員構成
  - ・今後の予定等

### (2) 第2回ブロック連絡会

- ①日時 令和4年7月9日(土)  
\*委員会・地区事務局長会終了後
- ②場所 ホテルポールスター札幌
- ③対象者 委員会・地区事務局長会出席者
- ④内容 第1回会議の課題の確認等

### (3) 第3回ブロック連絡会

- ①日時 9月～11月
- ②場所 各ブロック
- ③内容
  - ・道P連事業の説明
  - ・各地区の活動の交流、意見交換
  - ・道P連や道教委等への質問、要望
  - ・ブロック研修会

### (4) 第4回ブロック連絡会の開催が必要なブロックは、第2回地区事務局長会議終了後、同会場で実施する。

## 【第1ブロック】

1. 日時 令和4年9月17日(土) 14:00～
2. 場所 ウインケルビレッジ(小樽市)
3. 参加者 23名
4. 研修内容
  - ・講演「自然の中で遊ぶことが好きな親父の話」
  - ・講師 藤井洋氏(小樽市PTA連合会監査)
    - ・北海道PTA連合会の各種業務について
    - ・委員会の報告
    - ・各地区の活動交流、質疑応答

## 【第2ブロック】

1. 日時 令和4年11月19日(土) 14:00～
2. 場所 旭川市ときわ市民ホール
3. 参加者 28名
4. 研修内容
  - ・講演「デザインによる基幹産業の発展・子ども達の未来」
  - ・講師 渡辺直行氏((株)カンディハウス相談役 あさひかわ創造都市推進協議会会長)
    - ・北海道PTA連合会の各種業務について
    - ・委員会の報告
    - ・各地区の活動交流、質疑応答

## 【第3ブロック】

1. 日時 令和4年10月30日(日) 13:00～
2. 場所 北斗市農業振興センター
3. 参加者 27名
4. 研修内容
  - ・北海道PTA連合会の各種業務について
  - ・委員会の報告
  - ・各地区の実践交流
  - ・小グループで情報交流

## 【第4ブロック】

1. 日時 令和4年11月8日(火) 13:15～
2. 場所 むかわ町立鶴川中央小学校
3. 研修内容
  - ・講演「インターネットやスマホが子供に及ぼす影響」
  - ・講師 中塚尚子氏(穂別診療所 副所長)  
※コロナ感染拡大により中止

## 【第5ブロック】

1. 日時 令和4年10月8日(土) 17:00～
2. 場所 ホテル黒部(北見市)
3. 参加者 25名
4. 研修内容
  - ・北海道PTA連合会の各種業務について
  - ・委員会の報告
  - ・各地区の活動交流、質疑応答



# 地区別懇談会

北海道PTA連合会では平成21年度よりブロック連絡会を活用して組織強化事業を展開してきました。その中、ブロックの地区範囲が広すぎて集まりづらい、市内と地方や単Pの大きさによって課題が違うなどの意見がありました。そこで昨年度より全道を2グループに分け、有意義な情報交換がなされました。

1. 日 時 令和4年7月9日(土) 16:00～
2. 会 場 ホテルポールスター札幌
3. 第1グループ ・石狩管内・小樽市・旭川市・稚内市・函館市・北空知・オホーツク中部・帯広市・釧路市・根室地方  
第2グループ ・後志・上川北部・上川南部・留萌管内・渡島・檜山・南空知・胆振東部・日高地区・オホーツク東部・十勝管内
4. 懇談の柱
  - ・ICT等を活用した子どもたちの現在の学びについて
  - ・地域での食育について
  - ・PTAの各地域での今後の展開について
5. 懇談の流れ
  - ・懇談の概要説明 ・自己紹介を兼ねて課題等について意見を伺う
  - ・今後の在り方について全体で懇談を行う ・本日の懇談内容をまとめる
6. 懇談の内容
  - ・タブレットの持ち帰りについて
    - \*持ち帰ることでの重量化 \*ネット環境のない家庭への対応 \*ルールについて
  - ・食育について
    - \*無償化 \*地産地消 \*ふるさと給食
  - ・PTAの在り方について
    - \*他のPTAの話聞くことと幅が広がる \*活動のやり方や中身を変えていく
    - \*発信力を高めていく必要がある
    - \*子どもたちを支える活動は、単Pの大小にかかわらず今後も必要である

## 令和4年度 地区PTA研究大会の紹介

### 「渡島PTA連合会研究大会森大会の開催」

渡 島

第65回の開催となる渡島PTA連合会の研究大会が令和4年10月23日に森町で開催されました。

新型コロナウイルスの感染動向が見通せないことをふまえ、昨年の福島大会と同様のオンライン配信による分散開催で、355名の沢山の方にご参加いただきました。『未来を見つめ、日々変容する社会に生き、心身ともに健康な子どもの育成をめざすPTA活動は、どうあればよいか』を大会主題とし、2つの講演を各小学校単位で分かれて講演を視聴していただきました。

講演1として東京学芸大学 教育学部 教授の高橋 純氏に「学校におけるICT活用」を演題としてGIGAスクール構想が進む中、教育情報化及び学校におけるICTの活用について、今日的な課題を共有することができました。

講演2として家族・保育デザイン研究所 代表理事 汐見稔幸氏に「2030年代以降に社会に出る世代の子育てを考える～VUCAとAIの時代を人間らしく生きる力とは?～」を演題としてVUCAとAIの時代を生きる子供たちへの子育てについて、専門家の立場から貴重なお話を聞かせていただきました。講演の後、質疑応答の時間を設け講師の先生と積極的な意見交換をすることができ、コロナ禍であっても子育てを学ぶことができた貴重な時間となりました。

(文責 渡島子育て委員 鈴木正幸)



# 第40回全道PTA広報紙コンクール受賞PTA

- 大賞 (3単P)
  - 北海道知事賞
  - 北海道新聞社賞 岩見沢市立緑中学校PTA
  - 北海道教育委員会教育長賞
  - 北海道新聞社賞 岩見沢市立第一小学校PTA
  - 北海道PTA連合会会長賞
  - 北海道新聞社賞 小樽市立潮見台小学校PTA
- 優秀賞 (15単P)
  - (公社)日本PTA全国協議会賞 帯広市立稲田小学校PTA
  - 日本教育新聞社賞 中富良野町立旭中小学校PTA
  - 同 北見市立南小学校PTA
  - 北海道小学校長会賞 旭川市立愛宕東小学校PTA
  - 同 函館市立昭和小学校PTA
  - 北海道中学校長会賞 北見市立北中学校PTA
  - 同 旭川市立中央中学校PTA
  - 北海道公立学校教頭会賞 東神楽町立東聖小学校PTA
  - 同 白老町立萩野小学校PTA
  - 北海道PTA連合会賞 旭川市立日章小学校PTA
  - 同 北見市立小泉小学校PTA
  - 同 北見市立高栄中学校PTA
  - 北海道PTA安全互助会賞 函館市立東山小学校PTA
  - 同 北見市立おんねゆ学園PTA
  - 同 芽室町立芽室中学校PTA
- 審査員特別賞 (北海道新聞社賞) (25単P)
  - 恵庭市立恵庭小学校PTA 恵庭市立恵み野旭小学校PTA
  - 小樽市立望洋台小学校PTA 旭川市立朝日小学校PTA
  - 旭川市立忠和中学校PTA 愛別町立愛別小学校PTA
  - 幌延町立幌延小学校PTA 留萌市立東光小学校PTA
  - 浦河町立堺町小学校PTA 浦河町立浦河小学校PTA
  - 北見市立南中学校PTA 帯広市立清川小学校PTA
  - 帯広市立帯広第一中学校PTA 浦幌町立上浦幌学園PTA
  - 浦幌町立浦幌中学校PTA 芽室町立芽室南小学校PTA
  - 芽室町立芽室西小学校PTA 新得町立新得小学校PTA
  - 中札内村立中札内中学校PTA 鹿追町立鹿追中学校PTA
  - 上士幌町立上士幌小学校PTA 釧路市立城山小学校PTA
  - 釧路市立共栄小学校PTA
  - 北海道教育大学附属釧路義務教育学校前期課程PTA
  - 北海道教育大学附属釧路義務教育学校後期課程PTA
- 奨励賞 (16単P)
  - 旭川市立西御料地小学校PTA 旭川市立東町小学校PTA
  - 旭川市立神居小学校PTA 旭川市立緑が丘中学校PTA
  - 愛別町立愛別中学校PTA 豊富町立兜沼小中学校PTA
  - 北斗市立浜分小学校PTA 安平町立早来中学校PTA
  - 浦河町立浦河第一中学校PTA 北見市立北小学校PTA
  - 湧別町立湧別小学校PTA 帯広市立明星小学校PTA
  - 音更町立下音更中学校PTA 釧路市立釧路小学校PTA
  - 釧路市立芦野小学校PTA 釧路町立富原小学校PTA

# 第70回 日本PTA北海道ブロック研究大会 札幌大会

- 1 開催期日 令和5年10月21日(土)～22日(日)
- 2 会場 【第1日目 分科会・情報交換会】 ・ロイトン札幌(中央区北1条西11丁目)  
【第2日目 全体会】 ・カナモトホール(中央区北1条西1丁目)
- 3 主催 日本PTA北海道ブロック協議会(北海道PTA連合会・札幌市PTA協議会)
- 4 主管 札幌市PTA協議会
- 5 後援(予定) 公益社団法人日本PTA全国協議会 文部科学省 北海道 札幌市  
北海道教育委員会 札幌市教育委員会 北海道小学校長会 札幌市小学校長会  
北海道中学校長会 札幌市中学校長会 北海道公立学校教頭会  
札幌市小学校教頭会 札幌市中学校教頭会
- 6 参加者 道内PTA会員ならびに教育関係者 1,200名程度(予定)
- 7 参加費 5,000円(情報交換会は別途6,000円)
- 8 大会スローガン 【いまこそつながろう、そして認め合おう】
- 9 大会主題 「北海道らしい教育環境をめざして」  
～広い大地と豊かな自然を誇る北海道で、多様性を認め合い、  
いじめ・孤立のない教育環境を実現したい～

## 10 大会日程(予定)

第1日目 10月21日(土) 運営打ち合わせ会議・分科会・情報交換会

10:50 11:00 12:30 13:00 16:30 18:00 20:00

運営者 受付	運営打ち合わせ会議 (分科会毎)	受付	開会式 分科会	移動	情報交換会 (ロイトン札幌)
-----------	---------------------	----	------------	----	-------------------

第2日目 10月22日(日) 全体会・講演会

9:00 9:30 9:45 10:30 12:15 12:30

受付	アトラクション (北海道札幌国際情報 高等学校吹奏楽部)	全体会	記念講演	閉会行事
----	------------------------------------	-----	------	------

- 11 記念講演 講師 西田二郎氏、藤村忠寿氏(「未来のテレビを考える会」代表理事)  
演題 「未来のPTAを考える」(仮)

## 12 分科会テーマ

領域	分科会テーマ	担当
第1分科会 組織運営	コロナ禍で見直したPTA活動の実例から学ぶ組織運営	胆振西部PTA連合会 根室地方PTA連合会
第2分科会 家庭教育	子どもに寄り添い、認め合い、 絆を深める教育環境や会話力と学び	札幌市西区PTA 連合会
第3分科会 学校支援	学校・子ども・保護者がつながりあえる学校支援のあり方	札幌市中央区PTA 連合会
第4分科会 地域連携	子育てを支える学校と地域のつながり	札幌市白石区PTA 連合会
第5分科会 食育・情報	自立の基礎を育む食育&ICTの活用と家庭教育	十勝管内PTA連合会 小樽市PTA連合会
特1分科会 中学生 討論会	SNSの使い方から子どもたちの今を知る (zoom分科会)	札幌市北区PTA 連合会
特2分科会 地域課題	楽しくつながる令和のPTA (zoom分科会)	札幌市東区PTA 連合会

## 北海道 PTA 安全互助会制度の補償について

■以下の事故の場合に見舞金が出ます。事故が発生したら、速やかに事故報告をしましょう。

＜園児・児童・生徒(学校管理下外)傷害補償＞学校の管理下外でのケガおよび死亡の見舞金

- ・登下校中やご自宅でのケガ
- ・スポーツ（少年団活動を含む）でのケガ
- ・自転車で転倒した際のケガ
- ・授業のない日の部活動中のケガ

※園児・児童・生徒傷害補償の場合は、学校管理下外での事故に限ります

＜PTA(活動中)傷害補償＞PTA 主催行事で起きたケガおよび死亡の見舞金

- ・スポーツ行事や学年、学級レクでのケガ
- ・研修活動中のケガ

＜賠償責任補償(PTA)＞PTA 活動中の賠償責任を補償します

- ・PTA 主催のお祭りで、PTA 役員の誘導ミスにより来場者がケガをした

＜賠償責任補償(PTA+子ども 24 時間)＞園児・児童・生徒の賠償責任を 24 時間補償します

- ・児童が自転車で通行人に衝突し、通行人がケガをした

■未加入校はぜひご加入をお願いします。毎月 1 日を始期としてご加入いただけます。

子どもたちの学校以外での活動や PTA 行事に安心して参加できるように、補償内容等をご理解のうえ、ぜひご加入いただくようお願いいたします。

＜会費＞ 令和 4 年 5 月始期分から会費が下記の通り変更となっています。

【園児・児童・生徒(学校管理下外)傷害補償】	被保険者 1 人につき	400 円(1 年間)
【PTA(活動中)傷害補償】	1 世帯につき	195 円(1 年間) (変更)
【賠償責任補償(PTA)】	被保険者 1 人につき	18 円(1 年間) (変更)
【賠償責任補償(PTA+子ども 24 時間)】	被保険者 1 人につき	400 円(1 年間)

新たに加入を希望される場合は、北海道 PTA 安全互助会までご連絡ください (☎011-221-7680)

北海道 PTA 連合会  
令和 5 年度

## 小・中学生総合補償制度 (団体総合生活保険)

子どもたちの笑顔あふれる活発な日常をお守りする「もしも」の際の「備え」です！

- ◆各学校でご加入いただく北海道 PTA 安全互助会制度の上乗せ補償として、各ご家庭で任意加入いただける制度をご用意しています。
- ◆学校内外を問わず、様々な危険から 24 時間、お子さまをお守りします。  
新型コロナウイルス感染症で入通院した際も補償対象です。
- ◆本制度は年 1 度の募集で、**募集期間は令和 5 年 4 月 1 日～同年 5 月 25 日まで**です。  
令和 5 年 4 月 25 日までの申込の場合 保険期間:令和 5 年 5 月 1 日午後 4 時～翌年 4 月 1 日午後 4 時  
令和 5 年 5 月 25 日までの申込の場合 保険期間:令和 5 年 6 月 1 日午後 4 時～翌年 4 月 1 日午後 4 時
- ◆詳細な補償内容や申込手続き方法は、4 月に各学校で配布されるパンフレットをご確認下さい。

【引受保険会社】



東京海上日動火災保険株式会社

【お問い合わせ先】札幌中央支店金融公務チーム ☎011-271-7285

札幌市中央区大通西 3-7 北洋大通センター17 階

22TC-101152 令和 5 年 1 月作成

